

3月7日（月）朝礼にて 校長講話

3年生が卒業して、最初の朝礼です。まずは、1年生に報告しておきたいと思いますが、金曜日に第58回卒業式を行いました。開場はここですから、来賓や保護者が参列されるといっぱいになってしまいます。ですから、1年生のみんなは参加できませんでしたが、みんなの分も含めて、2年生が式に臨んでくれました。とても立派な態度で、姿で、心で送ってくれました。山端先生からも話がありましたが、今朝はちょっと寂しい感じがします。1ヶ月したら、1年生は2年生に、2年生は3年生になります。毎年、3学期になると同じことを何度も話しますが、1年の締めくくりをしっかりと、バッジが変わるだけでなく、心も体も頭の中も整理して、4月を迎えて下さい。

3年生は、今日は入試に多くの人が出かけています。1年の締めくくりのこの時期に感じたことをお話ししたいと思います。

1・2年生が身にしみて感じたことかもしれませんが、健康ということです。1年生2クラス、2年生2クラスの学級閉鎖をしました。これ以上、このままにしておくと、インフルエンザが広がってしまいかねませんでしたので、元気が良くて学校に来ていて「ぼくは大丈夫だ」「私は予防接種を打ったし元気だ」という人もいたと思いますが、閉鎖をしました。その甲斐あって、今朝はこうやって多くの子の元気な顔を見ることができてうれしく思います。

実は、競馬の世界にこんな言葉があります。「無事これ名馬」という言葉です。競馬の世界で使われた言葉で、馬にたとえるのは失礼かもしれませんが、野球でいうと、三冠王やMVPとか名球会とか、そういった選手のことを名選手といいます。馬の世界ではG1で優勝するとか、そういう馬が名馬と呼ばれるわけですが、競馬界では、本当の名馬は、「無事」けがや病気がなく健康で常に良いコンディションで走ることができる馬こそが「名馬」だと、古くから言われています。そしてこのことは、人間にも当てはまると思います。教室で熱心に勉強したり、部活動で頑張ったりしていても、体調を崩してしまったら、インフルエンザにかかってしまったら100%の力を出すことができません。インフルエンザにかかってしまったら、試合会場に行くことすらできません。2年生の中には、何度も練習したのに、卒業式当日は欠席した人もいると思います。とっってももったいないことだと思います。ですから、こういう大きな行事や節目を迎えるに当たって、普段は見過ごされがちですが、健康で過ごすことがとても大切だということを思いました。いい締めくくりの1ヶ月にして下さい。